

平成 27 年度食育・ふるさと学習事業

1. 事業の目的

日本屈指のプロの料理人の指導のもと調理をしたり、講演を聞いたりすることを通して、世界文化遺産となった日本料理の奥深さや魅力を学び、我が国の文化や伝統を尊重する心を育成する。また、地域に伝わる伝統的な料理や食材に興味を持つきっかけとし、家庭内での食育の推進を図る。

2. 事業の概要

(1) 実施時期

平成 27 年 6 月 17 日 (水)

(2) 事業実施場所

せらひがし小学校

(3) 事業の具体的内容

午前の部 (調理体験) (10:25~12:00)

ねらい

世羅の旬の食材を使用した調理体験を通して、ふるさと「世羅」の良さを感じる。

対象：せらひがし小学校 6年生 児童数 26人

場所：せらひがし小学校調理室

時間：3校時目、4校時目【90分】を予定

内容：講師の指導のもとにアスパラを使用した調理体験をする。

午後の部 (講演) (13:05~14:25)

ねらい

日本料理の基本である出汁の実演・試飲を通して、世界文化遺産となった「日本料理」の特色を理解する。

対象：児童・保護者(対象について協議) 児童数 143名 保護者 50名程度

場所：せらひがし小学校屋内運動場

時間：午後から 70分程度

内容：

1 開会行事

2 講演

① 出汁の実演・体験

② 日本料理の特色(季節感など)についての学習



6年生児童と調理実習



アスパラの白和え



【講演】

「日本料理の魅力と奥深さ」

【講師】

山ばな平八茶屋 園部 晋吾 先生

